

SSSV成果報告 -タイの軌跡-

三村・根尾・伊藤研究室

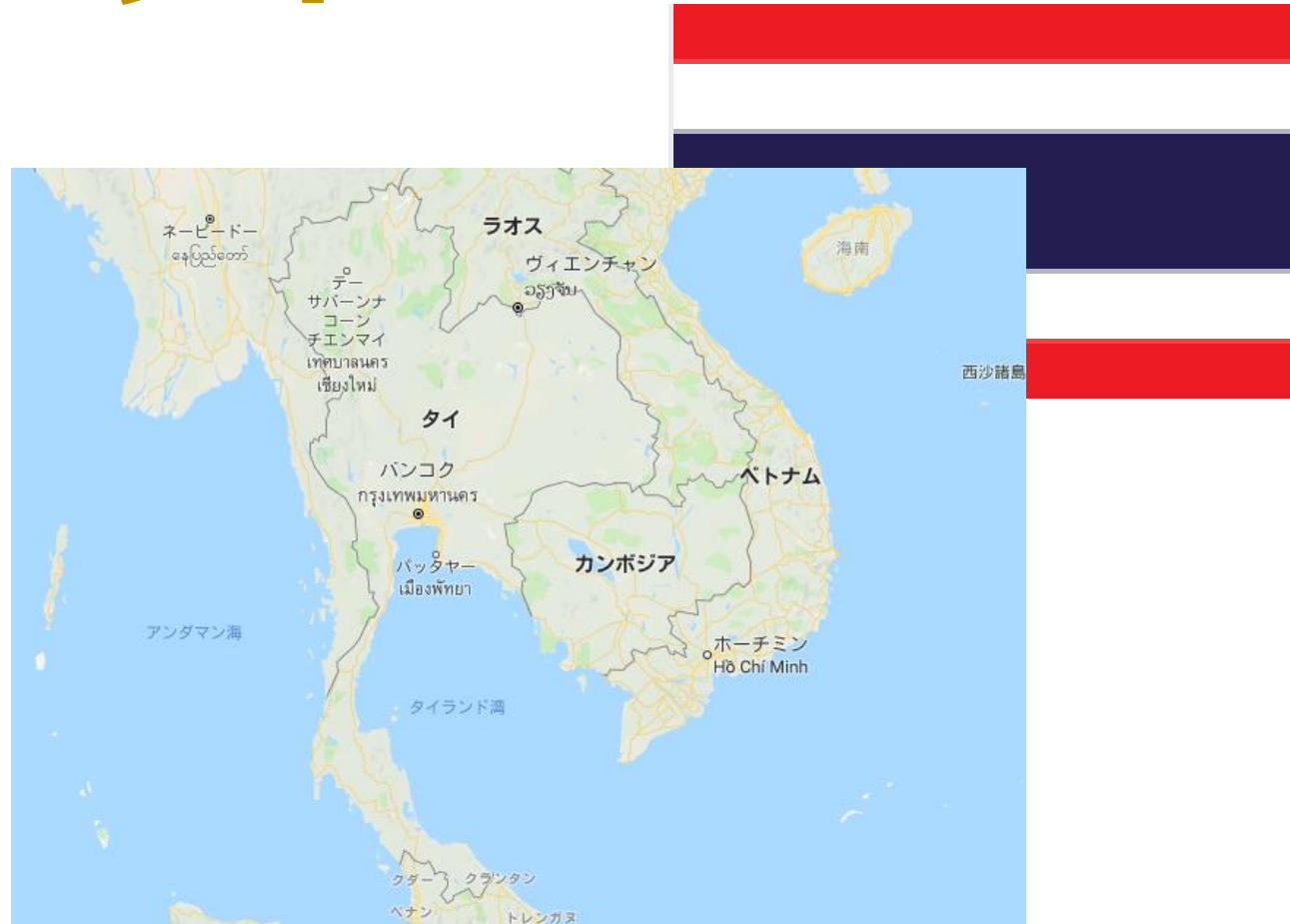
スケジュール

10 /27 /28,29 /30,31
 バンコク到着 >>> 研究室交流(King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang) >>> 観光、チェンマイへ移動

11 /1,2 /3 /4
 観光 >>> 研究所見学(Thai Organics and Printed Electronics Laboratory) >>> 帰国



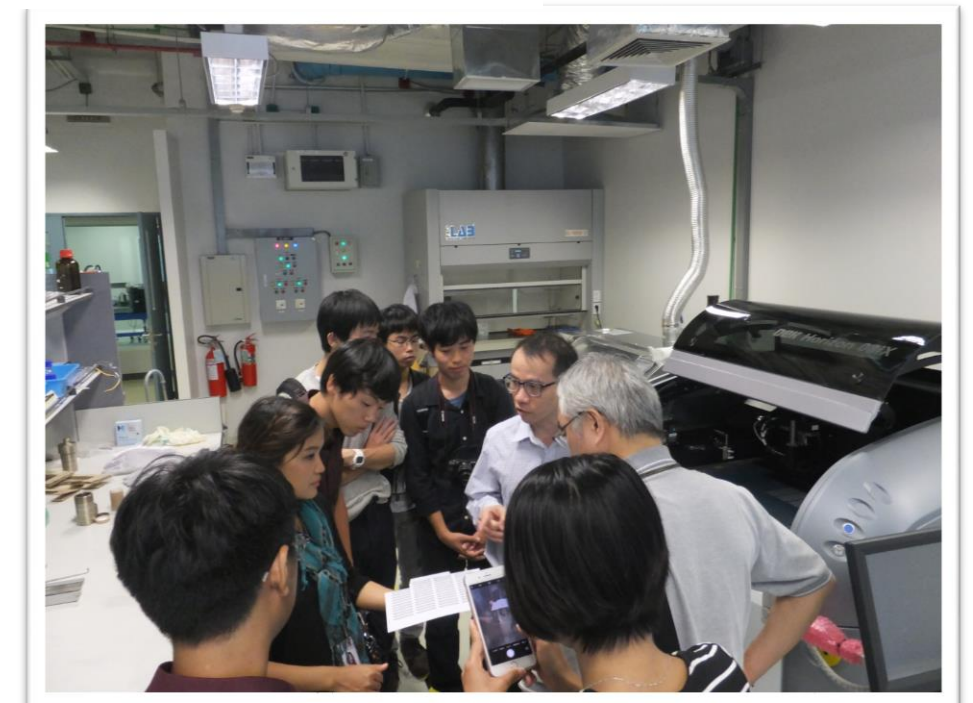
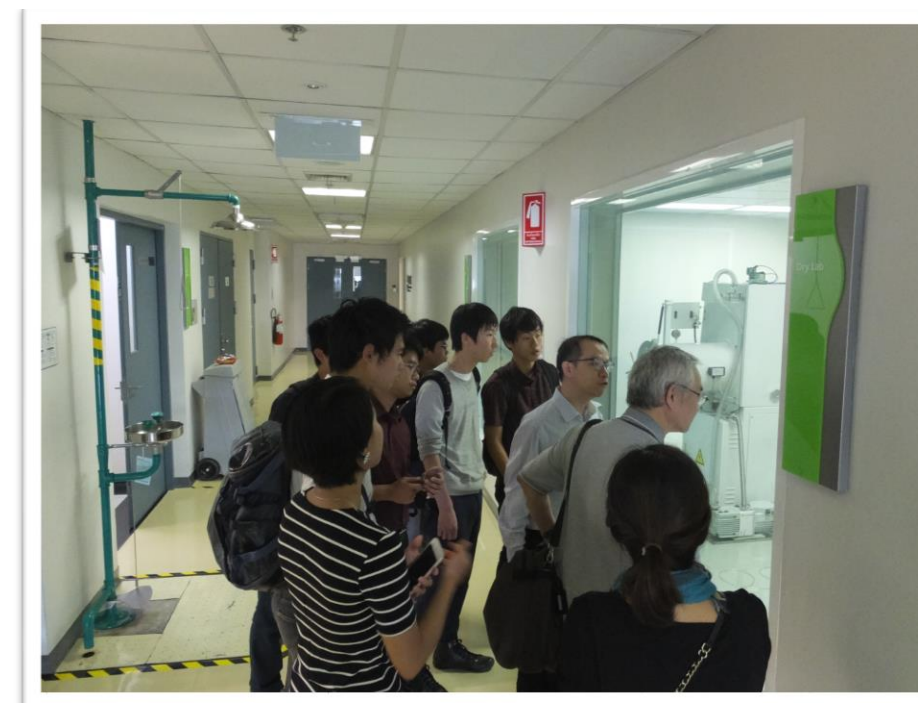
タイ



面積	513120km ²
人口	約6500万人
首都	バンコク
通貨	バーツ(THB)
言語	タイ語

東南アジアの中心に位置し、ミャンマー、ラオス、カンボジア、マレーシアと国境を接している。インドシナ半島の中央に位置する東西交易の拠点であったため、もともと息づいていた文化がインド、中国などの影響を受け現代のタイ文化の礎となった。19世紀以降、西洋文化を取り入れた今でも景観や人々の生活にタイ人ならではの考えや信仰が見て取れる。

Thai Organics and Printed Electronics Laboratory



タイで研究中の最新科学技術を見学



King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang



派遣先大学での研究報告会の様子



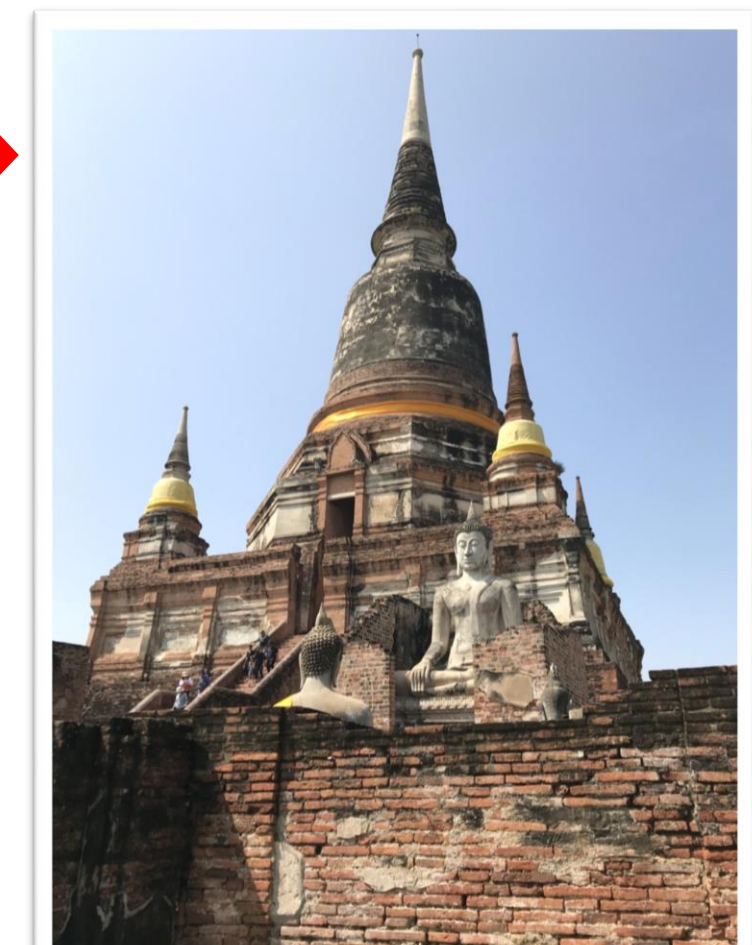
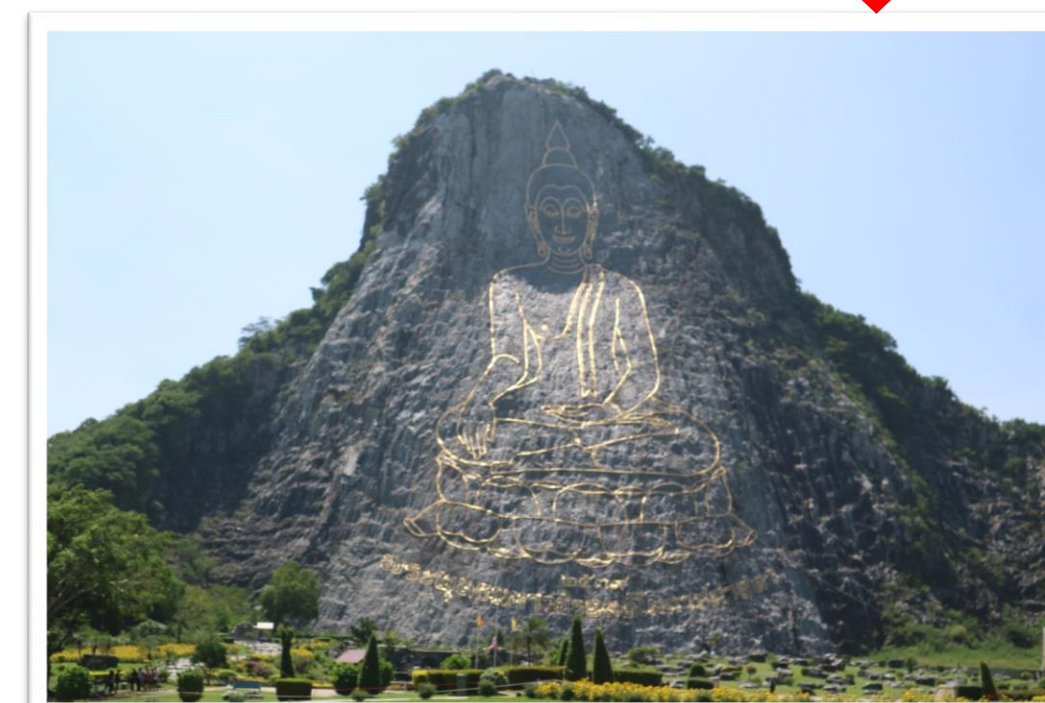
現地学生の研究の様子と研究室見学



研究交流後、派遣先研究室のメンバーとのランチ

観光

アユタヤ遺跡



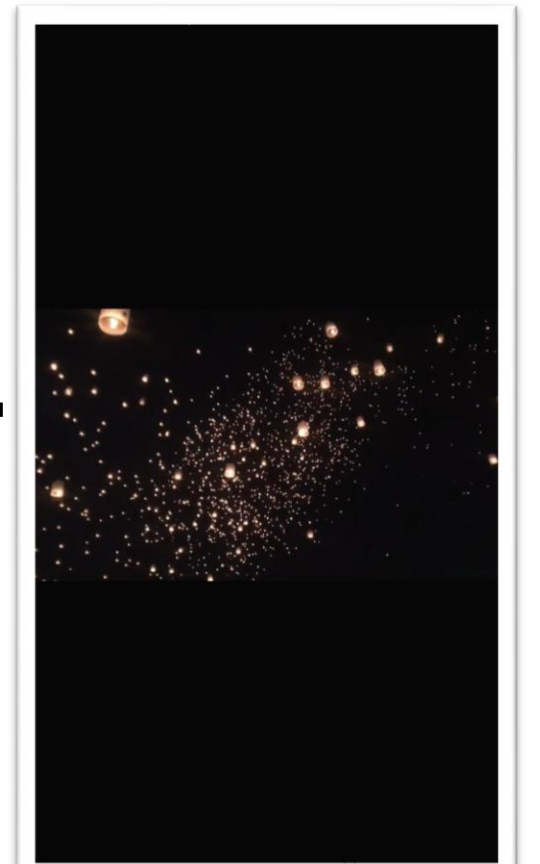
象乗り挑戦!



パタヤ ウォーキングストリート



これを夜空に...



コムローイ祭りという現地のお祭りにて

まとめ

- ✓ 自らの研究成果を英語で発表するという貴重な経験をする事ができた。
- ✓ 現地の学生との交流を通じ、海外でも自分たちと同じように研究活動に励む人がいることを実感。今後の研究のモチベーションUPにつながった。
- ✓ 観光は現地の学生と。その国で生活する人と行動を共にすることで、より深く異国の文化に触れることができたと思う。